

2021年3月期 第3四半期 決算説明資料

2021年2月5日
SRSホールディングス株式会社
(証券コード8163)

2021年3月期第3四半期 決算概要

業績ハイライト	4
四半期業績推移	5
主力業態 既存店推移	6
業態別店舗数	7

事業別施策 進捗状況

和食さと、天井・天ぷら本舗 さん天	9
長次郎・CHOJIRO、家族亭、得得	10
宮本むなし、かつや、からやま	11

Appendix

貸借対照表	13
SDGsの取組み	14
2021年3月期出店店舗	17

2021年3月期 第3四半期 決算概要

◆ **売上高** : 333億35百万円 前年同期比 **△4億94百万円 減収**

- ・ 新店やM&Aによる増収影響があったものの、新型コロナウイルス感染症の拡大による来店客数の減少により減収

◆ **営業利益** : △ 28億78百万円 前年同期比 **△32億89百万円 減益**

◆ **経常利益** : △ 28億14百万円 前年同期比 **△33億14百万円 減益**

- ・ 人件費や家賃、水光熱費等の販管費の圧縮を行なったものの、減収による影響が大きく減益

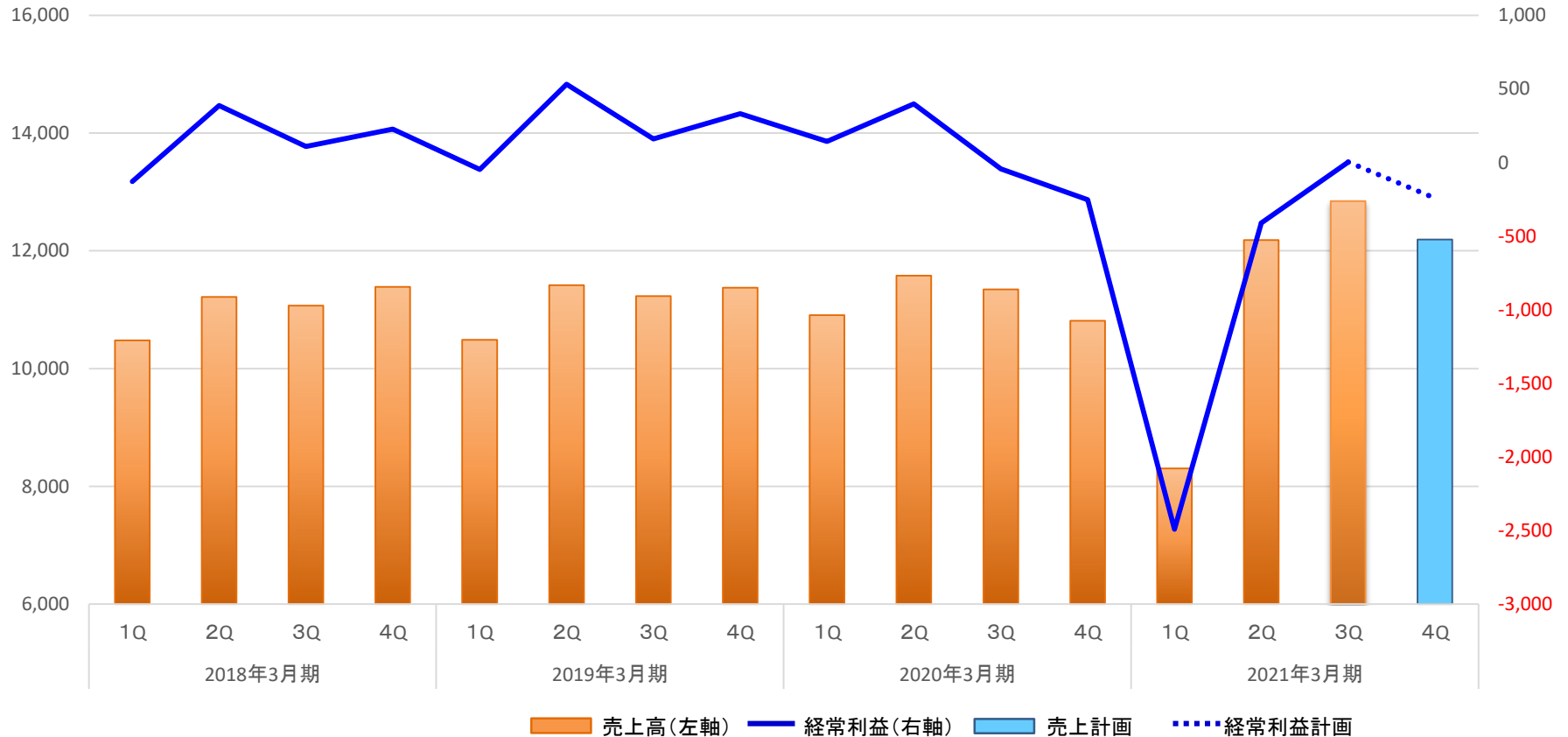
親会社株主に帰属する

◆ **四半期純利益** : △ 25億14百万円 前年同期比 **△26億 2百万円 減益**

- ・ 連結子会社が保有する固定資産売却による特別利益を計上したことにより、減益幅が減少

○売上高・経常利益 四半期推移

(単位 百万円)

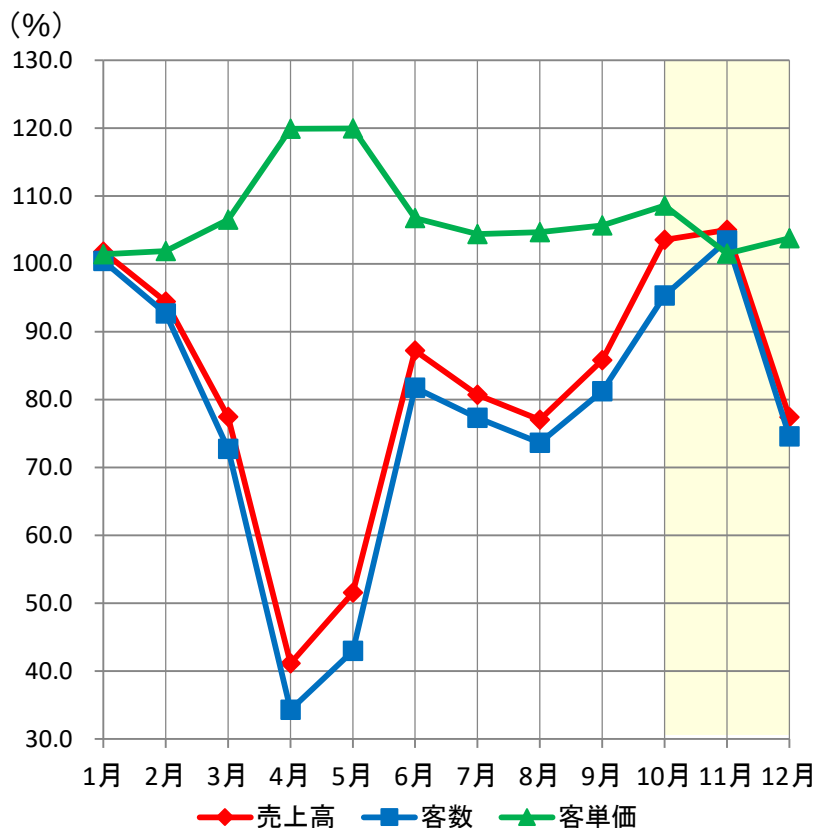


- 2021年3月期 第3四半期の売上高は、M & Aや「Go To キャンペーン」の効果により、前年実績、計画を超過
- 経常利益についても、10月、11月が好調に推移したことにより、前年実績、計画を超過

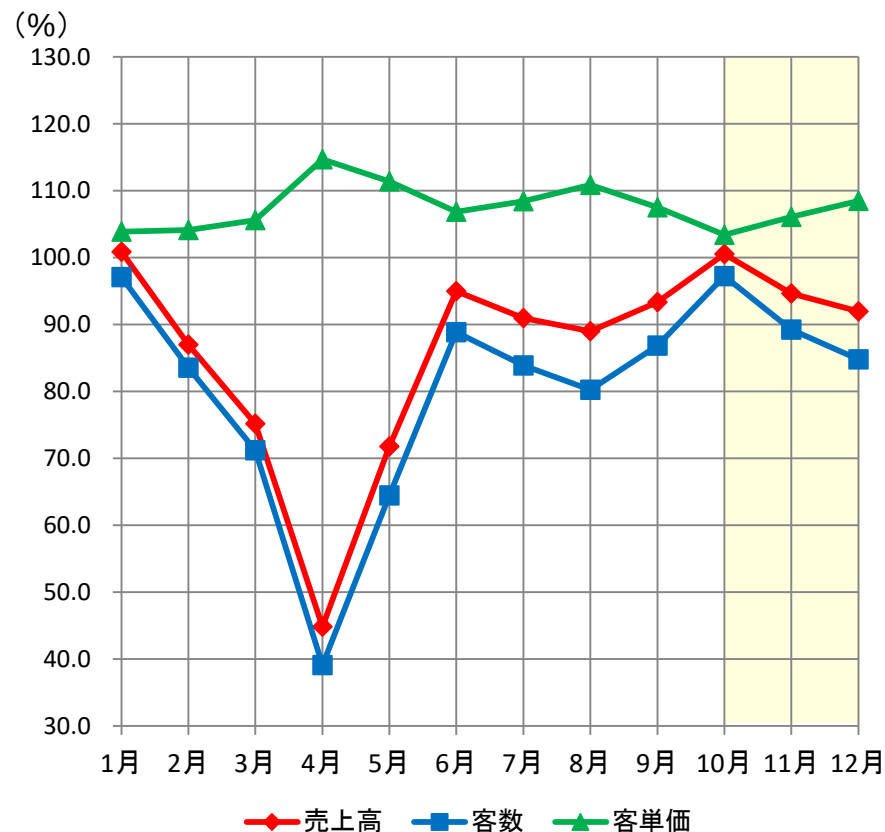
主力業態 既存店業績推移

- 5月の緊急事態宣言解除後は、「Go To キャンペーン」の効果もあり、曜日特性修正後の売上高前年比は一旦100%を回復
- 11月以降の新型コロナ感染者数の拡大により、売上高は再度降下トレンドで推移

◎和食さと 曜日特性修正後 既存店前年比



◎にぎり長次郎 曜日特性修正後 既存店前年比



業態別店舗数

	2020年 3月期末 店舗数	2021年3月期 第3四半期末				2021年3月期 出店計画②	2021年3月期 第3四半期末 契約済店舗数 ③	出店進捗率 (①+③)÷②
		出店①	閉店	店舗数				
和食さと	204 (一)	3 (一)	—	207 (一)		3 (一)	1	133%
得得	79 (63)	—	6 (4)	73 (59)		—	—	—
家族亭	80 (9)	1 (一)	10 (1)	71 (8)		1 (一)	—	100%
にぎり長次郎・CHOJIRO	68 (一)	—	3 (一)	65 (一)		—	—	—
天井・天ぷら本舗 さん天	43 (1)	1 (一)	—	44 (1)		1 (一)	—	100%
めしや 宮本むなし	55 (4)	—	12 (1)	43 (3)		—	—	—
かつや	38 (14)	1 (一)	—	39 (14)		1 (一)	—	100%
宅配寿司業態	11 (4)	—	1 (一)	10 (4)		—	—	—
ひまわり・茶房ひまわり	13 (一)	—	4 (一)	9 (一)		—	—	—
サンローリーFC事業	32 (一)	—	10 (一)	22 (一)		—	—	—
その他	26 (一)	1 (一)	5 (一)	22 (一)		1 (一)	—	100%
海外店舗	16 (9)	4 (4)	1 (1)	19 (12)		3 (3)	—	133%
グループ計	665 (104)	11 (4)	52 (7)	624 (101)		10 (3)	1	120%

※ () はFC・のれん分け・合併会社店舗

※ 「家族亭」業態には、「花匂庵」「三宝庵」「家族庵」「蕎麦」「蕎菜」業態を、「得得」業態には、「とくとく」「どんどん亭」を含んでおります。

※ 「サンローリーFC事業」は、株式会社サンローリーが運営する「ポポラマーマ」「ミスタードーナツ」「ドトールコーヒー」「大釜屋」業態の合計店舗数です。

事業別施策 実施状況

#	主要項目	施策内容／実施状況
1		◆テイクアウト、デリバリーの需要拡大に合わせた取組み →特別割引キャンペーンを定期的に実施 →テイクアウトのWEB注文受付を開始 →デリバリー対象店舗の順次拡大（導入済店舗 12月末で115店舗） ◆客数獲得に向けた取組みとして、季節商品や食べ放題メニューの特別割引キャンペーンを定期的に実施 →10月：「Go To Eatキャンペーン」に参画 →12月：お昼のほっこり鍋料理フェア実施、神戸牛メニューを期間限定販売 →和食さと公式アプリを全店導入し、会員数の拡大に向けた取組みを開始 ◆生産性向上に向けた取組み →自動発注システムの導入に向け、対象店舗を拡大し実験を継続 →新POS導入に伴い、自動釣銭機、セルフレジ等の検討を継続 ◆新規出店の継続 →3店舗出店済（7月3日:あやベグンゼタウン店【京都府】、9月1日:豊田四郷店【愛知県】、10月2日:西大和店【奈良県】）
2		◆約2年ぶりとなる新店「呼続インター店」を6月18日に愛知県名古屋市にオープン ◆テイクアウト、デリバリーの需要拡大に合わせた取組み →テイクアウト商品を対象としたキャンペーンの継続実施 ◆生産性向上に向けた取組み →洗い場ロボットの実験導入に向けた取組みを継続 ◆来店頻度向上に向けた取組み →さん天業態初となるTVCMにて、「本気品質」と「39天井」のPRを実施 →人気の天井と汁物セットがワンコインの500円となるお得なキャンペーンの実施

#	主要項目	施策内容／実施状況
3	 	◆テイクアウトの需要拡大に合わせた取組み →オードブルとのセット商品や手巻き寿司など、テイクアウト販売商品の拡充を継続 →テイクアウトのWEB注文受付の実験継続 ◆客数獲得に向けた取組み →新規・リピート顧客獲得を目指し、期間限定商品の販売やキャンペーンを継続実施 →ランチメニューの定番商品を特別価格で提供するキャンペーンの実施 →「宇和島鯛祭り」キャンペーンに合わせ、TVCMの放映を実施
4	 	◆テイクアウト、デリバリーの需要拡大に合わせた取組み →テイクアウトのWEB注文受付を継続実施 →「かつ丼」「天とじ丼」「他人丼」を特別価格の399円で販売 ◆客数獲得に向けた取組み →家族亭業態では、「産地応援 九州編」や「日本の暦を味わうフェア」を実施 →得得業態では、「得得盛盛」フェアを継続実施し、ボリュームメニューの販売を強化 ◆新たな顧客層の獲得を目指して、LINEを利用した販売促進施策を実施 ◆収益力回復に向け、店舗作業軽減、料理提供時間の改善、食材ロス削減を目指したプロジェクトを実施 ◆購買シナジー創出に向けた取組みを継続 ◆新規出店の継続 →1店舗出店済（そば処「蕎旬」 6月15日：たまプラーザテラス店【神奈川県】）

#	主要項目	施策内容／実施状況
5	 宮本むなし	◆テイクアウト、デリバリーの需要拡大に合わせた取組み →Uber Eats等を利用したデリバリーサービスの導入を継続 →テイクアウト商品のラインナップの強化を実施 ◆客数獲得に向けた取組み →感染症対策として、ごはんのお代わりロボを導入 →平日ランチ500円メニューの販売継続 →折込チラシやLINEを利用した販促を実施 ◆客単価獲得に向けた取組み →「牛豚ミックス生姜焼き定食」や「ハンバーグ&カットステーキ定食」などボリューム感のあるメニューを販売
6	  かつや からやま	◆デリバリー対象店舗の拡大（Uber Eats13店舗、出前館12店舗導入済） ◆客数獲得に向けた取組み →11月：TVCMを放映 →人気の「牡蠣フライ」や「どっさりベーコンとチキンカツ」、「味噌チキンカツ」等の期間限定商品の販売を継続 ◆新規出店の継続 →2店舗出店済（「かつや」4月17日：八尾山賀店【大阪府】、「からやま」10月30日：岸和田土生店【大阪府】）



Appendix

貸借対照表(BS)

単位：百万円

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	2021年3月期 第3四半期	増減
流動資産	11,873	13,719	+1,846
固定資産	21,056	18,924	△2,132
流動負債	7,891	7,627	△263
固定負債	12,447	14,616	+2,168
純資産	12,802	10,590	△2,211
総資産	33,141	32,834	△306

・SDGsへの取り組みについて

SRSグループは、「私たちは、食を通じて社会に貢献します。」をフィロソフィーとした事業活動を通じて、当社の価値観に共感や支援をしてくださるステークホルダーの皆さまと共に成長し、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に向けて、社会課題の解決と価値の創造に取り組んでまいります。

・経営理念とSDGs取り組み重点テーマ



DREAM パートナーと共に、夢の実現をめざします。

8 働きがいも
経済成長も



対応するSDGs目標

多様な人々が多様な才能を発揮し活躍できる環境を提供し、生産性の向上と持続可能な社会を実現するための社会基盤の構築を目指します。

ENJOY カスタマーと共に楽しさを分かち合います。

3 すべての人に
健康と福祉を



対応するSDGs目標

社会的インフラとして、心のこもったサービスと「安全・安心」な食事を提供し、あらゆる年齢のすべてのお客様に、「安くて」「美味しくて」「楽しく満足できる」食事と空間の提供を目指します。

LOVE★コミュニティを愛し、人びとと共に生きます。

11 住み続けられる
まちづくりを



対応するSDGs目標

環境保全への取り組みや地域の方々との共生を通じて、コミュニティと共に発展し、愛し、愛され、親しまれる存在になります。

・当社の取組みについて

	重点テーマ	2019年度実施内容	対応するSDGs
DREAM	パートナーと共に、夢の実現を目指します。		
	働きやすい職場環境づくり	7日間連続休暇の取得推進	  
		「和食さと」全店で、育児支援として「親子割」制度を継続	
		年次有給休暇の取得推進	
		2018年4月よりグループ全店禁煙化を開始	
		育児短時間勤務制度の拡充	
	多様な人材登用・育成	定年年齢を65歳に延長、再雇用上限年齢を70歳に延長	 
短時間正社員店長の新規登用の継続とサポート			
ENJOY	カスタマーと共に楽しさを分かち合います。		
	安心・安全へのこだわり	当社基準に基づいた原材料の品質管理徹底	 
		従業員衛生教育の継続と店舗衛生管理の徹底による安心・安全の確保	
		店頭での原産地表示やメニューブックを活用したお客様への安心表示継続	
	快適な食事環境の提供	2018年4月よりグループ全店禁煙化を開始	

・当社の取り組みについて

	重点テーマ	2019年度実施内容	対応するSDGs
LOVE☆	コミュニティを愛し、人びとと共に生きます。		
	廃棄物削減の取り組み	食品廃棄物の再生利用等実施率目標の達成	 
		食べきりプロジェクトへの参加	
		フードバンクの活用	
	環境保全への取り組み	店舗あたりエネルギー使用量の削減	  
		プラスチック製ストローの提供原則中止	
	飲酒運転撲滅への取り組み	SDD活動の継続	 
		ハンドルキーパー運動の推進	
	帰宅困難者への支援	災害時帰宅ステーションの協力継続	
	社会貢献活動への参加、協力	キッサニア甲子園にて「すし屋」パビリオンを出展中	 
		セーブ・ザ・チルドレン活動、ジェフ愛の募金活動の協力継続	
	ステークホルダーとのコミュニケーションの充実	IR（機関投資家、アナリスト向け）決算説明会の開催	
		コーポレートレポートの発行およびHPのCSRサイト更新	
	コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンス体制の強化、コンプライアンスの徹底	

2021年3月期 出店店舗



2020年4月17日開店
かつや 八尾山賀店 (大阪府)



2020年6月15日開店
蕎麦 たまプラーザテラス店 (神奈川県)



2020年6月18日開店
天井・天ぷら本舗 さん天 呼続インター店 (愛知県)



2020年7月3日開店
和食さと あやベグンゼタウン店 (京都府)

2021年3月期 出店店舗



2020年8月1日開店
さと丼 MRTラップラオ店 (タイ)



2020年8月7日開店
さと丼 サイアムナラフードワーク店 (タイ)



2020年8月26日開店
和食さと Eat&Go BSDプラザ店 (インドネシア)



2020年9月1日開店
和食さと 豊田四郷店 (愛知県)

2021年3月期 出店店舗



2020年10月1日開店
さと丼 ファッションアイランド店 (タイ)



2020年10月2日開店
和食さと 西大和店 (奈良県)



2020年10月30日開店
からやま 岸和田土生店 (大阪府)



お問い合わせ先

SRSホールディングス株式会社
経営企画部（岡本、溝渕）

TEL: 06-7709-9977

メールアドレス：873@sato-rs.jp

本資料に掲載されている業績予想は、本プレゼンテーション時において入手可能な情報に基づき判断した見通しです。
この中には、多分に不確定要素が含まれており、様々な要因によりこれら業績等に関する見通しとは大きく異なることがあります。
以上の前提をご理解いただき、投資に関する決定をされる場合にはご自身の判断で行われるようお願いいたします。